

アル・アクサ洪水第533日目: ガザとレバノンで大虐殺 | テルアビブで抗議デモが勃発 | ハマスが統一を呼びかけ

Palestine Chrinicle, 2025年3月22日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



ガザのパレスチナ人家族は、瓦礫の中で間に合わせのテントに避難している。(Photo: via QNN)

主要事項

- * 3か月ぶりにレバノンからイスラエル北部のメトゥラに向けて3発のロケット弾が発射された。
- * イスラエルのガザ爆撃が続いている。ガザ中部のアル・マグラーカ地区への攻撃でパレスチナ人2人が死亡。

最新情報

3月23日 1:05am (パレスチナ時間)

イエディオト・アハロト: 45人の元検事局高官がシン・ベト長官ロネン・バール解任に反対する文書に署名した。彼らは最高裁が政府のロネン・バール解任を凍結する判決をしたことに政府が怒りの声明を出したことを、「民主主義への挑戦」と表現した。

* アル・ジャジーラ: ハーン・ユーニス東の家屋へのイスラエル軍の空爆で子ども1人が死亡し、何人かが負傷した。

* イエディオト・アハロト (情報筋の言葉として): イスラエルは、米国政府はもうネタニヤフと同じような考え方をしないと述べた最近の米高官の言葉に驚いている。イスラエルはもはや、軍事力の圧力のもとで行われない交渉に応じないであろう。

3月22日 11:17pm

* パレスチナ・クロニクル: イスラエルはヒズボラのロケット弾への対応だと言って、レバノンの町を攻撃してレバノン民衆を死傷させたが、ヒズボラはロケット弾攻撃をしていないと言っている。

る。

3月22日 11:02 pm

*レバノン・メディア：レバノン保健省は、22日のイスラエルのレバノン南部と東部への空爆で、6人が死亡し31人が負傷したと発表した。

*カン：数万人の人々がシン・ベト長官解任に反対してイスラエル全土でデモをしている。エルサレムではデモ隊は人質家族会が主導するデモに合流している。デモ隊が重要な交差点を封鎖したので、イスラエル警察はデモ隊の鎮圧を開始した。

3月22日 11:00 pm

*パレスチナ・クロニクル：空爆と封鎖の中で苦闘しているガザの人々に対してイスラエルはテロ戦術、飢餓戦術、不安感増大戦術で苦しめている。ガザの翻訳家で作家のヌール・アル・ヤクービがガザの人々の状態を報告している¹。

*パレスチナ・クロニクル：アハマド・アブデル・ラハマンがアル・マヤディーンのアラビア語ウェブサイトにも論文を載せ、イスラエルがガザの重要人物を見つけ出して殺害できている要因を調査分析した²。

*パレスチナ・メディア：イエメン・メディアが伝えるところによれば、米国はイエメン国マリブ県マジザール地区を5回にわたって空爆した。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍がハーン・ユーンイスの東にある町アバサン・アル・カビエーラの民家を空爆した。

3月22日 8:30 pm

*チャンネル12：政府は明日日曜日の週例会で政府の法律顧問の解雇手続きを開始する。

*レバノン保健省：南レバノンのティルス市へのイスラエルの空爆で1人が死亡し7人が負傷した。

*イスラエル・メディア：野党指導者ヤイール・ラピッドは、テルアビブでデモに参加しているとき、政府は内乱を引き起こさせるためにあらゆることをやり、ネタニヤフは公然とそれを推し進めていると言った。さらに、「税金反乱を起こせるなら、我々はそれを行う」と付言した。

3月22日 8:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は西岸地区北部の各地へ侵攻し攻撃を続けた。今日、ハマスはイスラエルの侵攻に対するレジスタンスを強化しようとパレスチナ人に呼び掛けた。パレスチナの情報筋によると、イスラエル軍はトゥルカレム難民キャンプのムカタア地区の数世帯に家を捨てて出て行けと命令し、彼らの家を解体した。

*チャンネル12：シン・ベト長官解任に反対する抗議でもがイスラエル全土に広がっている。

*アル・ジャジーラ：イスラエルはガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの中の家を空爆した。

3月22日 6:15 pm

*パレスチナ・クロニクル：ヒズボラはイスラエル北部のメトゥラへのロケット攻撃には関与していないと言明、自分たちはレバノン休戦を守っていると付言した。

*ハマス声明：シオニスト占領軍は子ども、女性、高齢者を含むガザの武器を持たない民間人へ

¹ 「生きる許可：イスラエルがガザ戦争を再開してどうなったか？」2025年3月22日のパレスチナ・クロニクル記事。 <https://www.palestinechronicle.com/permission-to-live-what-happens-now-as-israel-resumes-its-war-on-gaza/>

² 停戦によって重要人物もガザの人々も安心して油断したのが主たる理由と述べていると、パレスチナ・クロニクルの記事が書いている。 <https://www.palestinechronicle.com/inside-israels-deadly-strike-on-gazas-resistance-leaders-what-went-wrong/>

の野蛮な攻撃を続けている。厳しい封鎖と生活必需品の搬入阻止の中のイスラエルの新たな絶滅戦争のために死亡した人の数は630人を超えた。我々は国際社会と国連と安保理事会にガザで起きていることに関して責任を果たすように要求する。我々はアラブ諸国とイスラム諸国の政府と人民と諸団体にパレスチナ人民を支援するという歴史的責務を実行することを要求する。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス東のアバサン・アル・カビーラの避難民テント村へのイスラエル軍の銃撃で何人かが負傷した。

3月22日 5:24 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は停戦協定を破ってガザ回廊北部、中部、南部を空爆し続けている。パレスチナ保健省によれば、この2日間で130人が殺害された。ガザ市の住宅地域と農地、西部のアル・カラーマ地区へ激しい空爆が続いている。

*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエル軍はレバノンから発射された3発のロケット弾を迎撃したと主張したが、自分たちが絶えず停戦を破っていることには言及しなかった。レバノン方のロケット弾攻撃は3か月ぶりである。

3月22日 4:04 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：軍情報筋によれば、レバノンからロケットを発射した実行者はまだ特定できていない。

*ハマス声明：西岸地区ジェニンへのイスラエルの軍事行動はもう3か月間続いており、さらに現在トゥルカレムを攻撃している。これは邪悪な目的を遂行するというイスラエルの決意の表れである。ジェニン、トゥルカレム、ヌール・シャムの難民キャンプへの攻撃が続いているのに対し、人民とパレスチナ党派が結束して抵抗することを強く訴える。我々は西岸地区の住民に確固たる意志でレジスタンスを行い、占領軍と戦うことを要望する。同時に、国際社会に、イスラエルに犯罪をやめさせ、暴力と戦争犯罪に責任を取らせる圧力をかけることを要求する。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部のアッシュイマ地区へのイスラエル軍の砲撃で、子ども1人を含む3人が死亡し、5人が負傷した。

3月22日 2:48 pm

*レバノン・メディア：レバノン議会のナビーフ・ベリー議長は、レバノンと中東地域を紛争の渦に巻き込んで一番得をするのはイスラエルであると述べた。彼はイスラエルが国連決議1701号とレバノン停戦決議を1500回以上破った、レバノンとレジスタンスグループはそれを守っている、と付言した。

*アル・ジャジーラ：ヒズボラは南レバノンからイスラエル北部へのロケット発射事件への関与を否定した。イスラエルがヒズボラがやったと主張するのは、レバノンへの攻撃を続けるための口実であり、実際イスラエルのレバノン攻撃は停戦が発表された以降も続いていると、ヒズボラは述べた。ヒズボラは停戦協定の順守を再確認し、レバノン国のイスラエルの停戦違反への取り組みを支持すると言った。

*アル・ジャジーラ：英国の外務大臣は、イスラエルのガザ攻撃再開は大きな後退であると述べた。

*アル・ジャジーラ：ヒズボラの幹部はヒズボラは停戦協定を順守しており、将来イスラエルを攻撃する場合は、正式にそれを表明すると、アル・ジャジーラに語った。

*レバノン・メディア：南レバノンの市民防衛団はトゥリンの町へのイスラエルの空爆で2人が死亡し、10人が負傷したと発表。

*マアリブ：イスラエル北部のメトゥラから住民避難が始まった。

*レバノン・メディア：イスラエルは南レバノンのトゥリンの町を空爆。イスラエルのイスラエル・カッツ国防大臣は軍にメトゥラをロケット弾攻撃したレバノンに対して対応せよと命令し、「メ

トゥラの運命はベイルートの運命だ」と強調した。

*ガザ保健省：この2日間のイスラエルのガザ回廊攻撃で、少なくとも130人が死亡し、263人が負傷した。2025年3月18日からの累計犠牲者数は、死者634人、負傷者1,172人になる。

3月22日 11:56am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ回廊北部のベイト・ラヒアを砲撃した。メディアが流した映像には、ラヒア空爆の後、噴煙の柱が何本も上がっている光景があった。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のアル・マガラーカ地区へのイスラエル砲撃でパレスチナ人2人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：元イスラエル国防大臣でイスラエル・ベイテヌー党のアヴィグドール・リーベルマンは、イスラエルはたった1日の間にガザ、イエメン、レバノンからロケット弾攻撃を受けたと言った。彼はネタニヤフ首相を「10月7日首相」と呼び、ネタニヤフがイスラエルの安全の脅威となっていると主張した。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍報道官は、レバノンからのロケット弾攻撃を受けて、軍参謀長が安全保障評価会議を開いたと、述べた。報道官は軍はロケット弾発射者に厳しく対応し、レバノン政府がこれに責任を負うと言った。

*イスラエル・メディア：メトゥラ市の市長は、レバノン停戦が発表されてからメトゥラに帰った住民は10%に過ぎないと語った。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カツ国防大臣は、今後二度とレバノンからガリラヤ地区の町へのロケット弾攻撃をさせないと言った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ回廊の北部への砲撃をまた開始した。

3月22日 5:24am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は土曜日、停戦合意にもかかわらずイスラエル軍の違反行為が続く中、レバノンから発射された3発のロケット弾を迎撃したと主張した。これは3ヶ月ぶりのロケット弾発射である。

3月22日 11:56am

*イスラエル軍ラジオ放送：レバノンから5発のロケット弾がイスラエルに向かって発射されたが、3発を迎撃し、2発はレバノン領に落ちた。

*イスラエル軍ラジオ放送：レバノンからのロケット弾発射は3か月ぶりである。

*イスラエル・メディア：イスラエル防空システムがレバノンから発射されたロケット3発を迎撃したと発表された。

*アル・ジャジーラ：南レバノンの東部上空でイスラエルの迎撃ミサイルが爆発したという報道がされた。